

俺的
ハーメルツ

灼眼のシャナフアンブック

ハーメルツ



ADULT ONLY



俺的
灼眼のシャナファンブック
ハームズプレイ

ADULT ONLY

俺的
灼眼のシャナファンブック
ハームズプレイ

ADULT ONLY





坂井君の頭が…
ここに…
当たって
いたんだよ…ね…

だめ…
こんなところで…

でも…
止まらない…

しゃ
しゃ

しゃ
しゃ



オツパイも…
坂井君に当たって…

どう思ったかな？
どう思ってたかな？

絶対…
気付いていたよね…

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ



おっぱい...おっぱい...
おっぱい...おっぱい...

さかい...く...ん...



かつ、カムシンさんっ!?



はー

はー

また... やっちやった...



お久しぶりです
吉田一美さん

また
お願いできますか



おわかりましたか
吉田一美さん?

ならばこつちを
手伝ってくれんかのう?

ん

50-04

「カデシユの心室」を

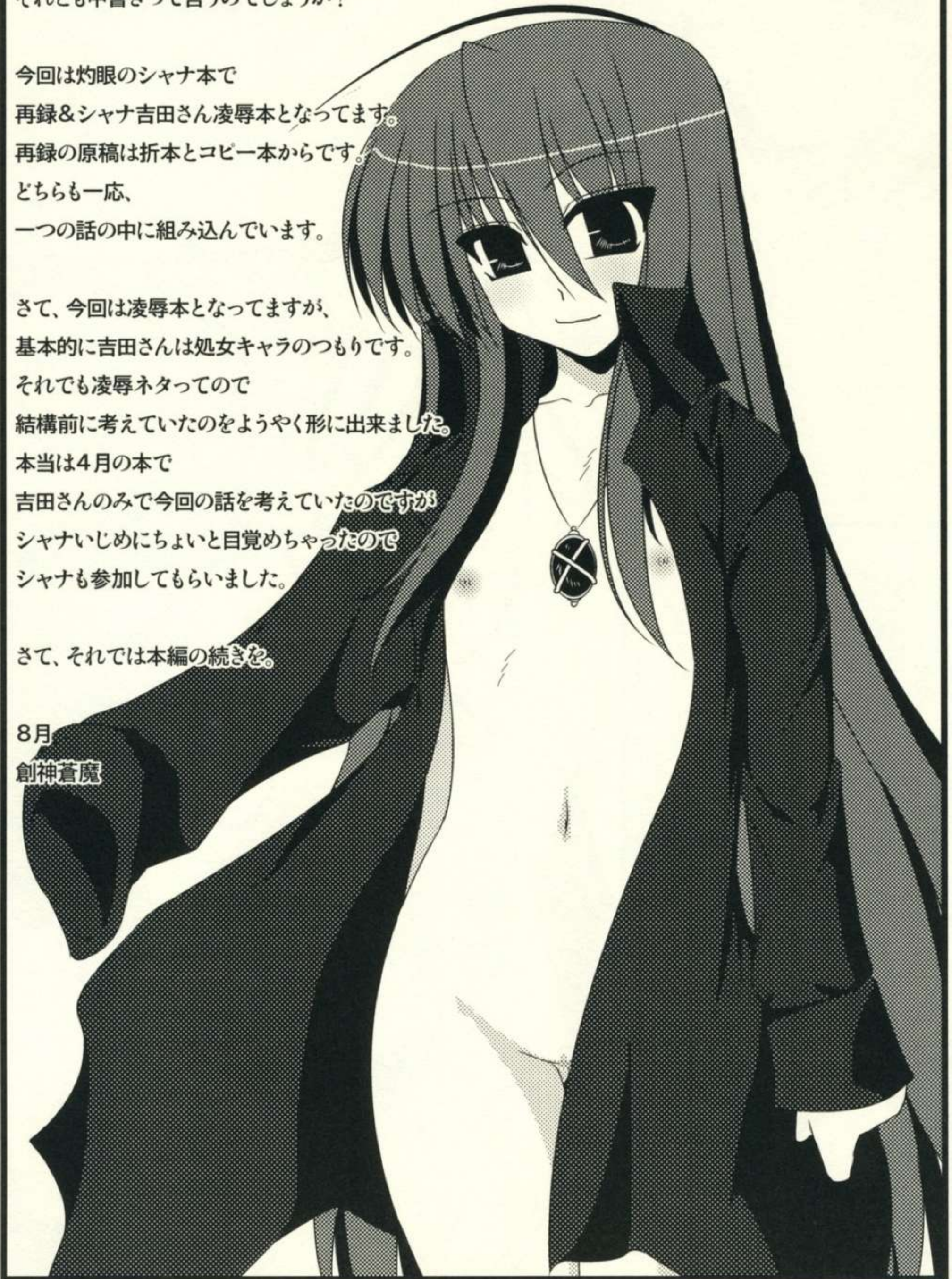
ども創神蒼魔です。
本編の途中ですが前書きです。
それとも中書きって言うのでしょうか？

今回は灼眼のシャナ本で
再録&シャナ吉田さん凌辱本となっております。
再録の原稿は折本とコピー本からです。
どちらも一応、
一つの話の中に組み込んでいます。

さて、今回は凌辱本となっておりますが、
基本的に吉田さんは処女キャラのつもりです。
それでも凌辱ネタだったので
結構前に考えていたのをようやく形に出来ました。
本当は4月の本で
吉田さんのみで今回の話を考えていたのですが
シャナいじめにちょっと目覚めちゃったので
シャナも参加してもらいました。

さて、それでは本編の続きを。

8月
創神蒼魔



うん…言われたとおり…
ブラ…つけてないよ…

あれ…
何でこんな事に？

ズン

あつ…急につ…
うん…妻君だったたら…

誰？
自分で言っているのに
分からない…

ズン
たぶ

たぶ

たぶ

たぶ

ふあ…
駄目…考えが
まとまらない…

やつ…上手…
いつもより…んんっ

ふあつ…
やあ…
持ち上げない…で…

たぶ

たぶ

たぶ

ひっ
そんな玩具みたいに…
…オッパイ…好き…ですか？

「気持ちいい」に…
流されちゃう…

きやうつ
摘んじや…イヤ…

もっしや…
流されちゃうお…

ダメ…
そんなに強くされると…

来ちゃうから…
おっぱい



はっ
はっ
はっはっはっはっ

も...もう
オッパイは...
はっ

これが…
君のおチンチン…

凄…ガチガチ…

えっ…熱ッ
こんなに…?

あ…オッパイで
コレを?

コレで気持ち…イイ?
ごめんなさい初めてで…



あんなっ
感じて...
君のが...
くれてる...?
んっ
んっ

こう...
両手で挟んで...
これでいいですか?

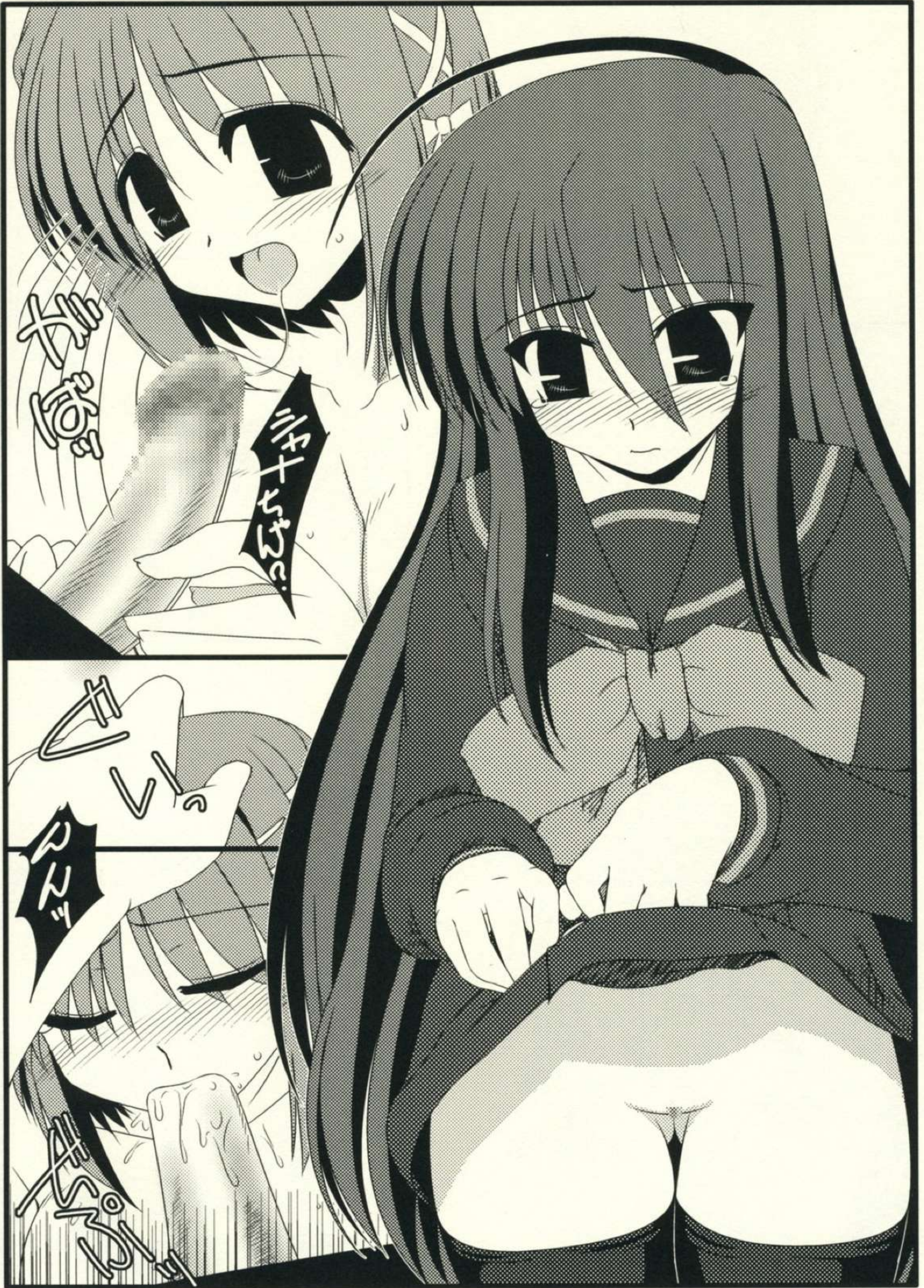
もっ...
もっ...

え...出る...?
え...えっ?
何が...ああっ

もっ...
感じて...
んっ







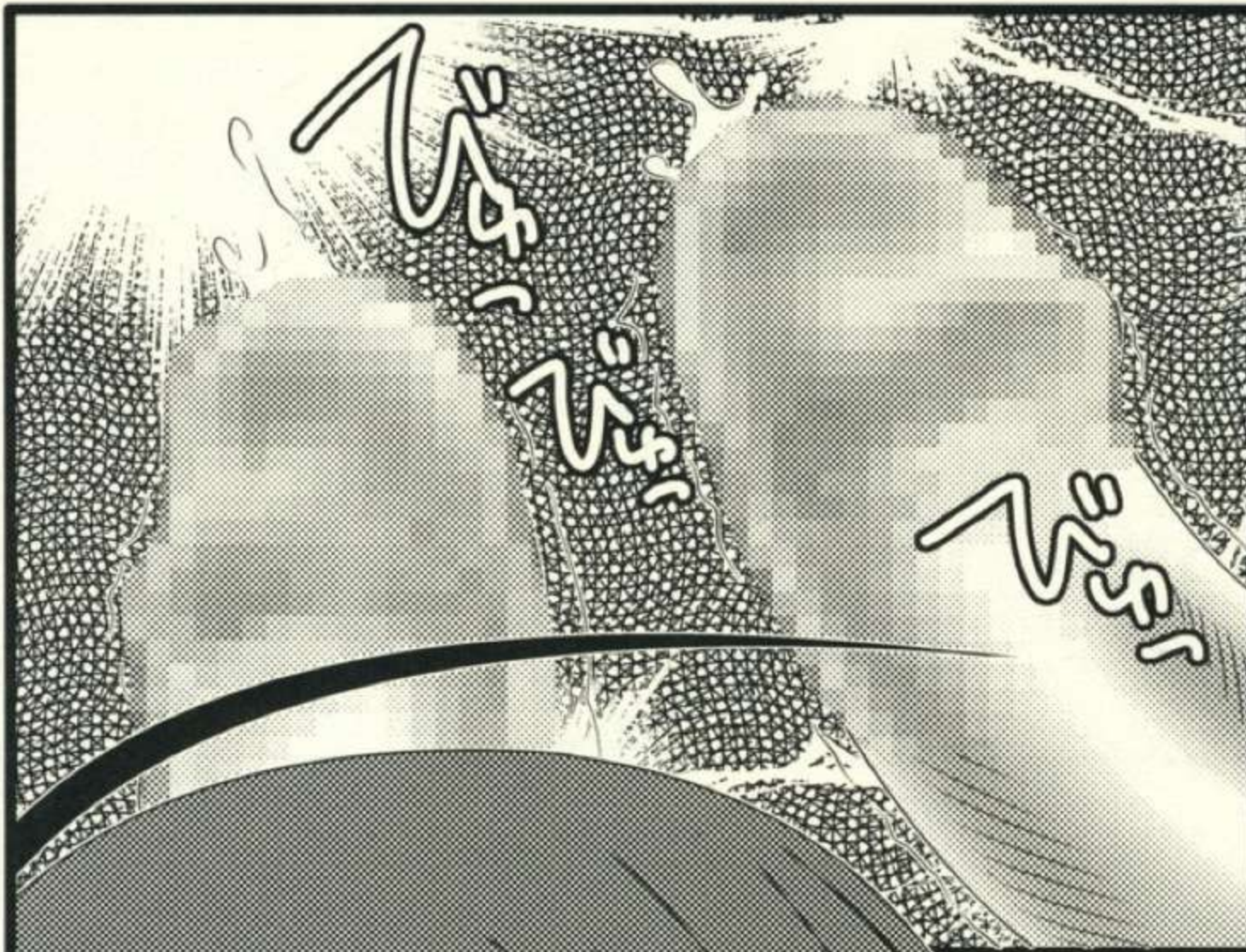


シヤナちゃんも
やられちゃうんだ...





髪...使うの?



待てよ
奥のも全部
出しきるんだからさ

さっさと退けよ
後ろで
待ってるんだからさ



シヤナちゃんも
精液まみれに
なってる…



匂いが…
移っちゃう…

きんぐん達の
精液の匂い…

顔も
オツパイも…



はいいい

ムムム

ハハハ

はいはい
ジツとして

はいいい

ハハハ

ははは

は

ハハハ

吉田ちゃんはおこっちも
気持ちよくしてね

ハハハ

ムムム

ハハハ

さつさと吉田の処女
奪ってしまえよ

ム



...

は

ハハハ

は

分かってるって
まずは
よく濡らさないかね









シヤナ...ちゃん...

アッ

アッ

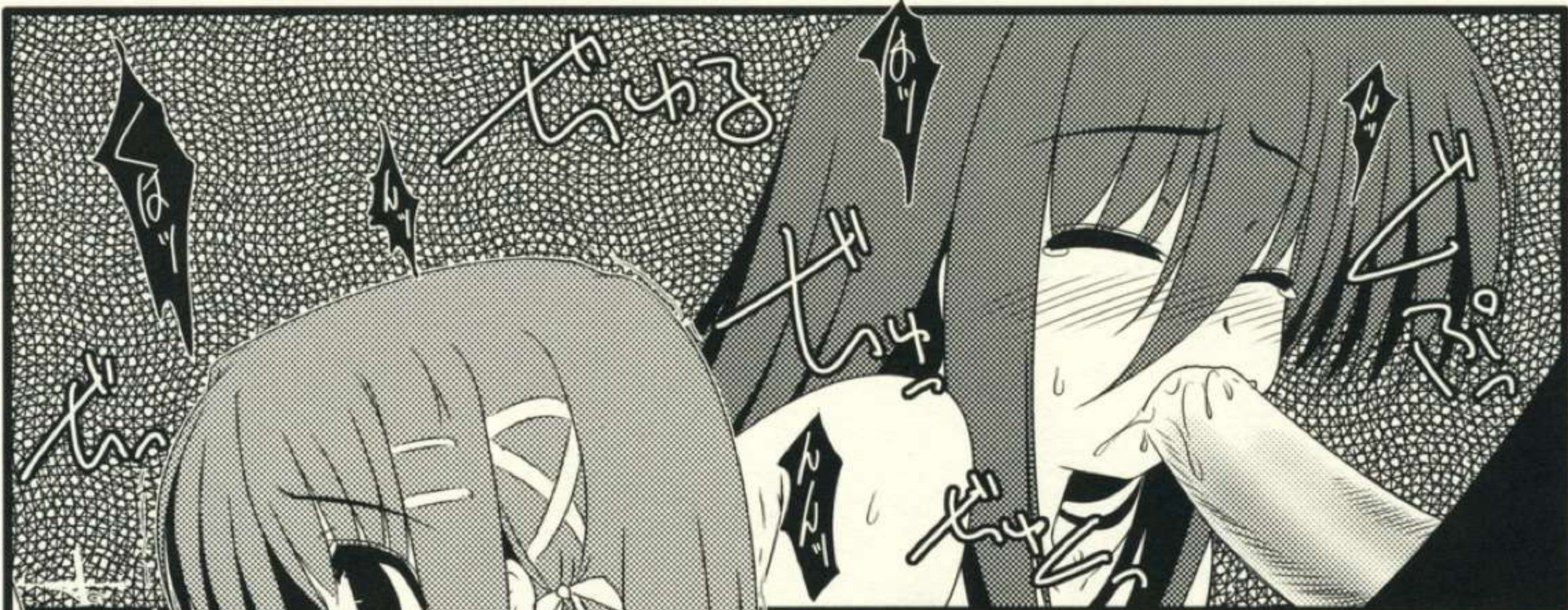
アッ

んんッ...

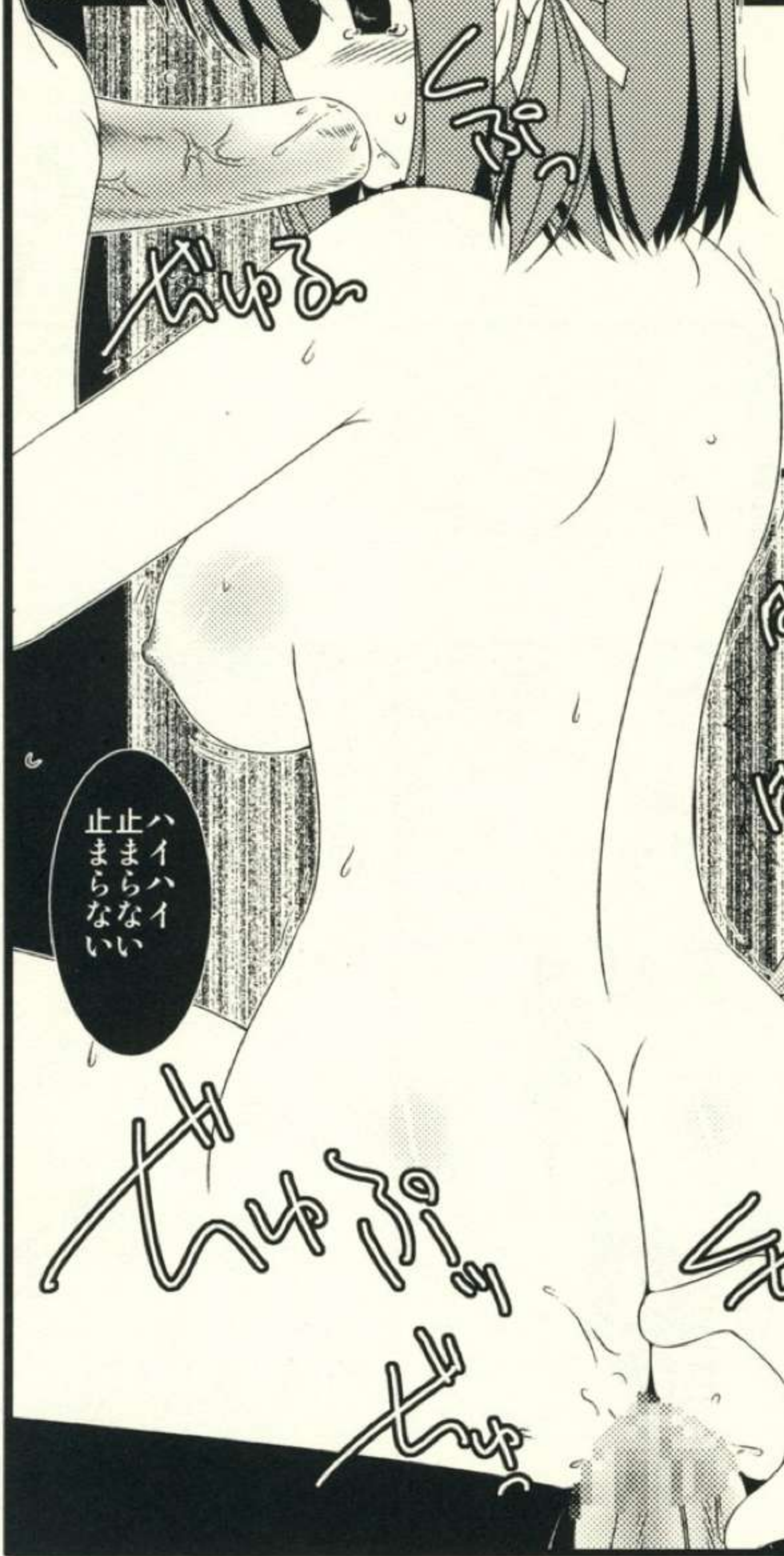


シヤナちゃん
こっちはさっさと
さっさと

くっ
シヤナちゃん
スゲーしまり
締め
切られそうッ



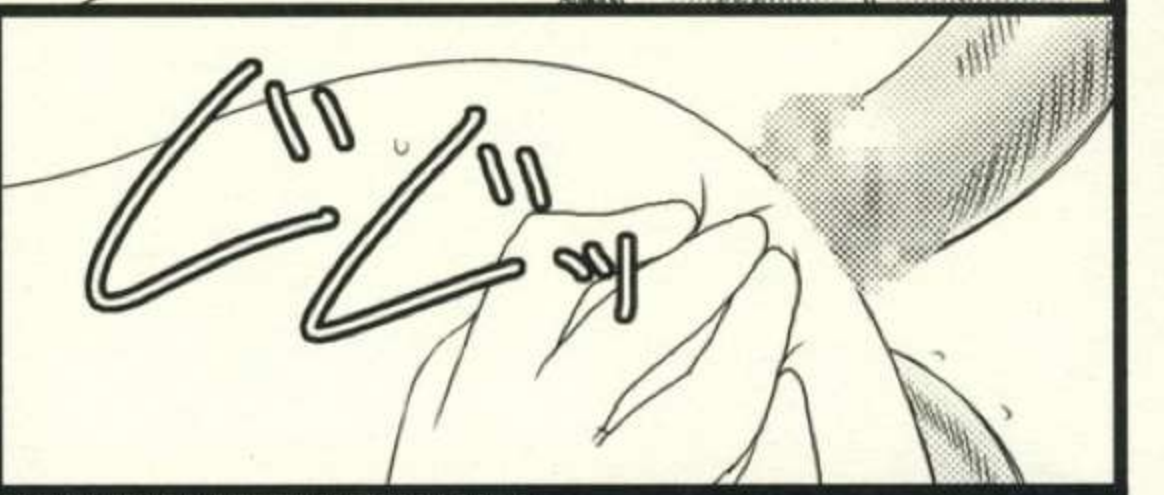
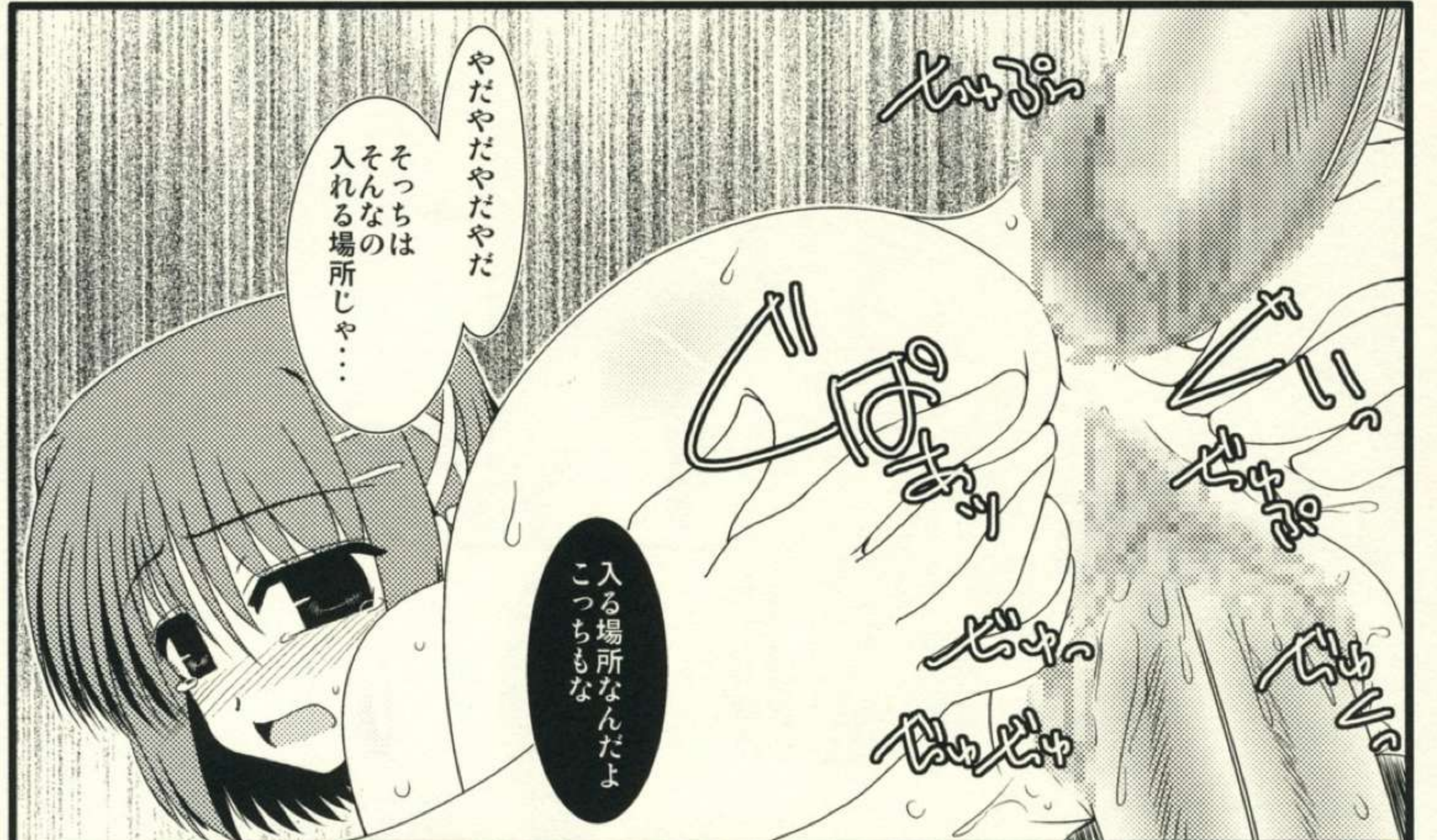
ヒクヒクしてらて
可愛い



ハイハイ
止まらない
止まらない



坂井くん...
そっちはお尻...







二人とも
慣れてきたみたいだな

悲鳴が
とんとん
喘ぎ声に変わってきてるね



吉田さんも
気持ちよさそうだし
シヤナちゃんも
一生懸命



ぽんぽん
ぽんぽん

ぽんぽん

シヤナちゃんの
太もも...

おいしい
おいしい
マニアックだな

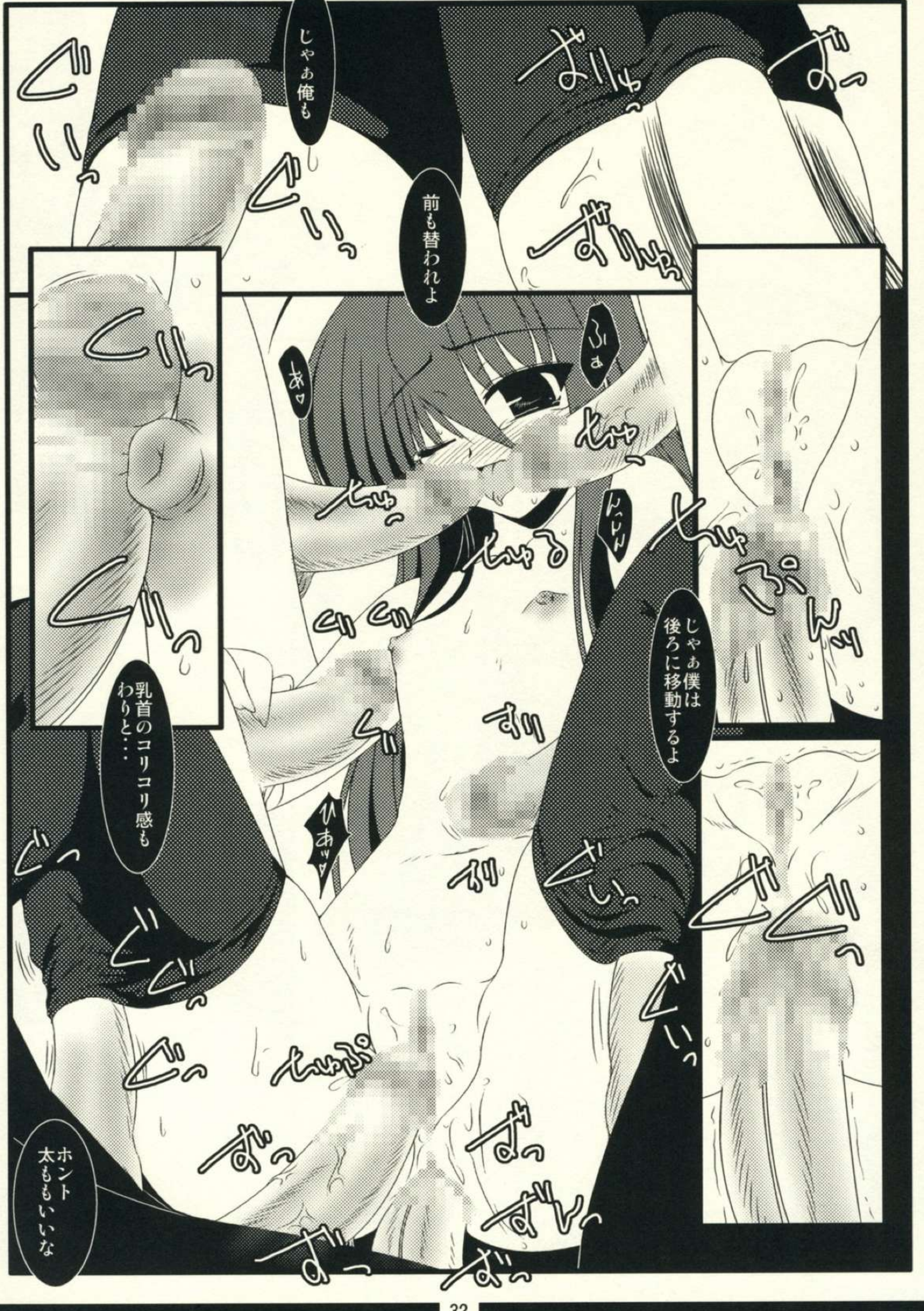
フニフニ...

結構コレ...
スベスベ感が気持ちいい

熱いのが...
太ももを犯して...

じゅわんじゅわん...

ぽんぽん
ぽんぽん



じゃあ俺も

前も替われよ

じゃあ僕は
後ろに移動するよ

乳首の
コリコリ感も
わりと...

ホント
太もも
いいな

太ももとオツハイの間に
挿入れるのは
マニアック過ぎじゃないか？

いやいや
胸の柔らかさと
太ももの締め付けは
思った以上に来るぞ？

やっぱり俺は
普通に
口とかの方がいいな

たっ
たっ
たっ

あ
あ
あ

あ
あ
あ

あ
あ
あ

たっ
たっ
たっ

たっ
たっ
たっ

あ
あ
あ

あ
あ
あ

たっ
たっ
たっ

たっ
たっ
たっ

たっ
たっ
たっ

たっ
たっ
たっ

たっ
たっ
たっ

たっ
たっ
たっ



吉田さん、シヤナに
重なってくれないかな？

こ、こうですか
……くん……

そうそう
オッパイをシヤナに
押しつける感じで

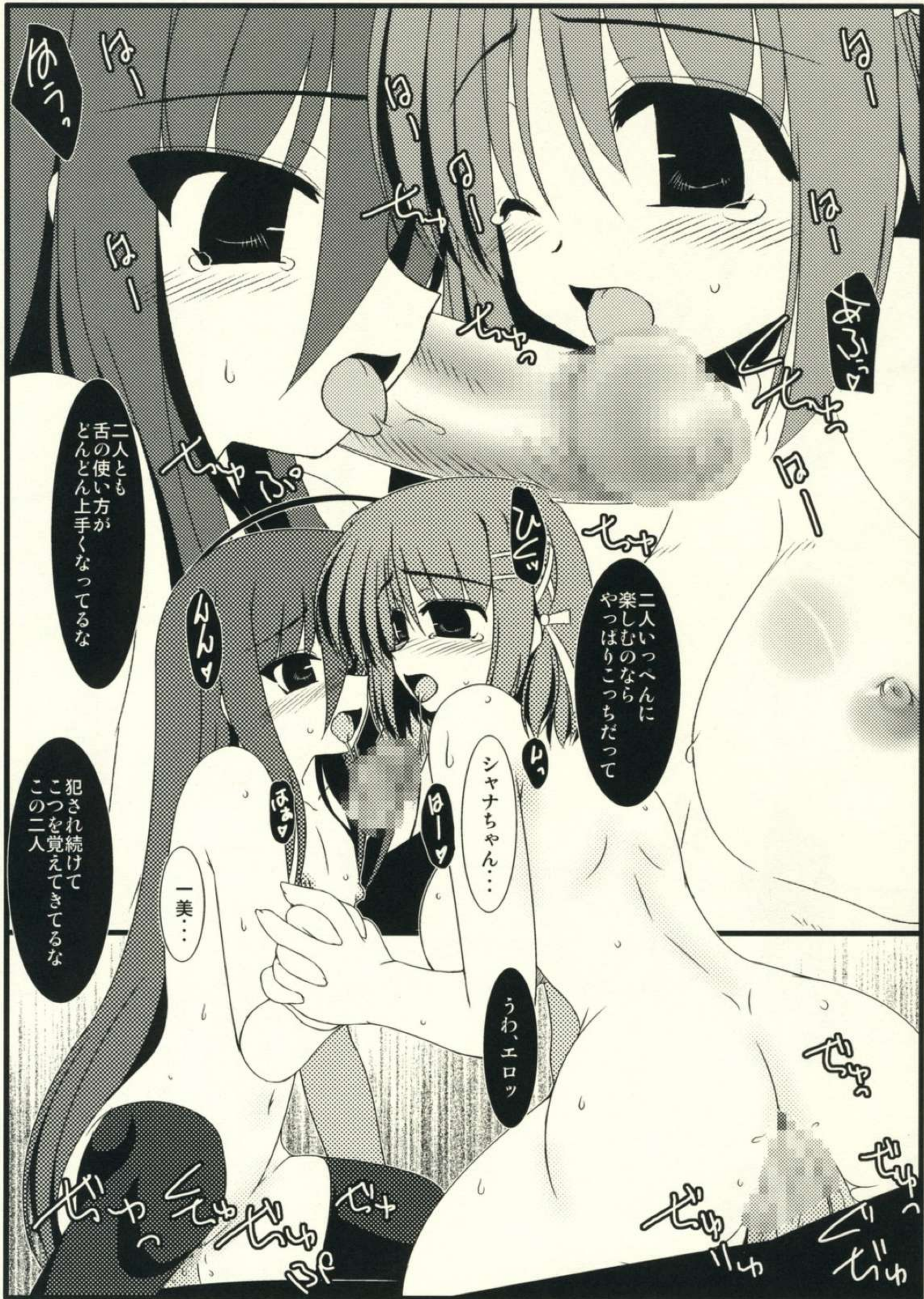
シヤナちゃんは
こっちを舐めてて

えっ
隙間に……

何を？

さすがに
一番マニアックだな

どっちも楽しめる
最良の方法だよ



二人とも
舌の使い方が
どんどん上手くなってるな

二人いっぺんに
楽しむのなら
やっぱりこっちだって

犯され続けて
こつを覚えてきてるな
この二人

一美...

シヤナちゃん...

うわ、エロッ

シヤナ
腔内にいっばい
出してあげるよ

俺も...
シヤナちゃん
こっち向いて

俺もかける

俺も

俺も

俺も

俺も

吉田ちゃんにも
たっぷり注いでやるよ

後ろの方も
溜め込んだのを
いっばい

あーっ



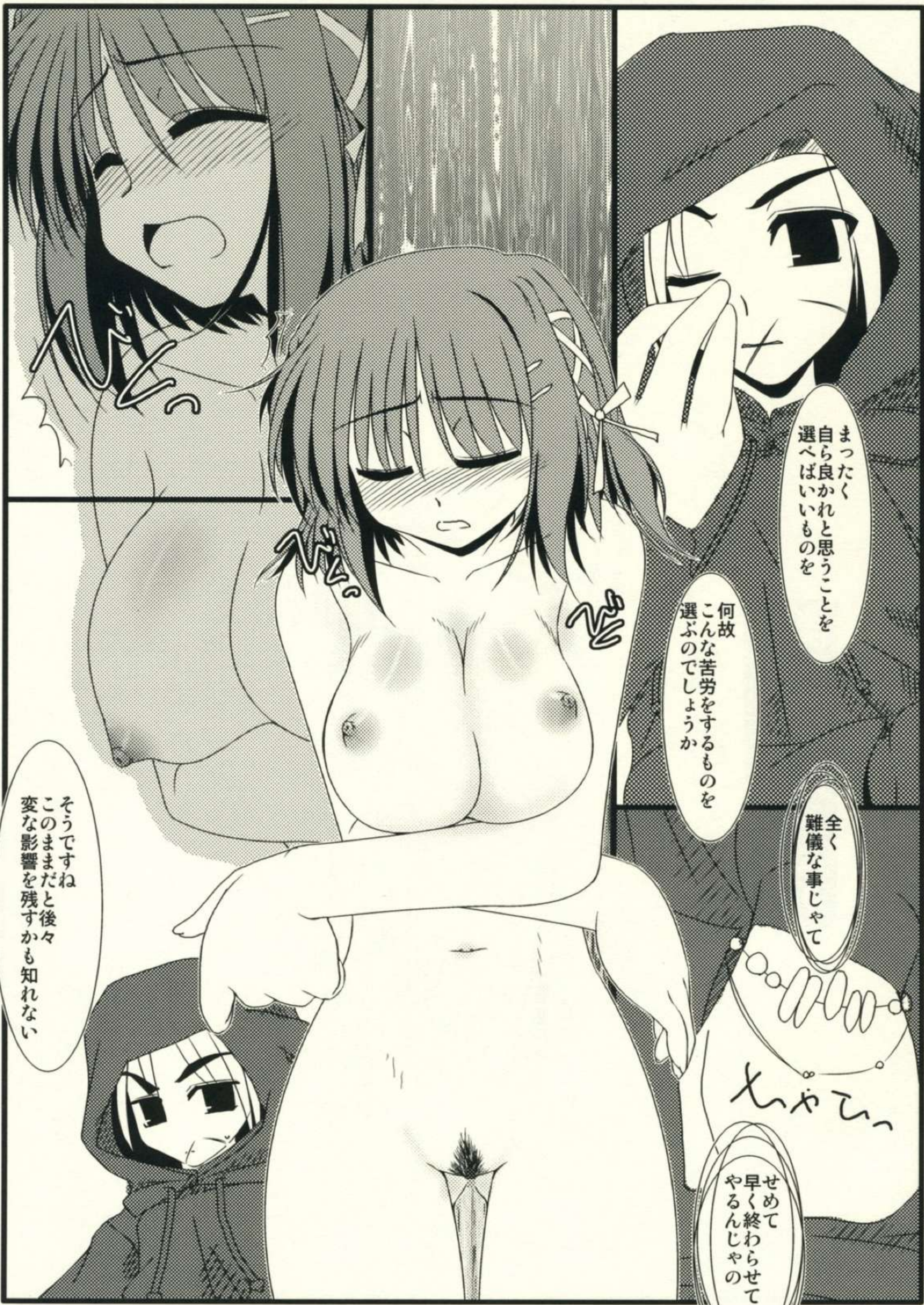
どうも様子がおかしいと思ったら
どうやら歪みを
こんな風に感じておったか

ええ
吉田一美自身をこの街

歪みを凌辱する者

さしずめこちらは
フレイムヘイズの
具象って所かのう

ええ
そんな所でしよう



まったく
自ら良かれと思うことを
選べばいいものを

何故
こんな苦勞をするものを
選ぶのでしょうか

全く
難儀な事じゃやて

んやてん

せめて
早く終わらせて
やるんじやの

そうですね
このままだと後々
変な影響を残すかも知れない

カムシンさん手伝ってから…
止まらないッ…

思いつきり
後々影響あつたり



その頃シャナと悠二は
新しい技に挑戦していたり
(俺的10からの設定の流れで)



今回の本では凌辱をメインにして、色々ズリネタを組み込んでみました。
頬ずり、オバニズリ、胸太ももズリとか。
まあ実際やって気持ちイイかどうかは別として、多人数プレイで性器や口以外でどうからませる？と
色々考えて出来たネタだったりも。

本文の方としてはカムシンのカデシュの心室を使ったネタでした。
正直夢オチのパターンですが、
相変わらず戦闘が続くので再びカムシンがやってきたって感じで。

さて次ですが、灼眼のシャナでは千草ママンをメインにした話をやると思います。
多分10月のサンクリかな。

それでは、又その時にでも。

創神蒼魔

■奥付■

俺的ナパームストレッチ

サークル名：七曜蒼龍陣

発行者：創神蒼魔

E-mail：soma@soma.sakura.ne.jp

url：<http://soma.sakura.ne.jp/>

印刷所（本文）：プリンプリント

印刷所（表紙）：株式会社 松本コロタイプ光芸社

無断転載、無断複製、無断配布、

18歳未満の購入、閲覧禁止！！



ADULT ONLY

俺的
灼眼のシャナファンブック
ハム&ピッツ

